

令和4年(2022年)10月5日

保護者の皆様

伊丹市教育長

Jアラート(全国瞬時警報システム)に係る学校園の対応についてのお知らせ

保護者の皆様におかれましては、平素より本市の教育活動にご理解ご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、弾道ミサイル飛来に伴って全国瞬時警報システム(Jアラート)等を通じて緊急情報が発信された場合の学校園の対応について下記のとおりとしますので、お知らせいたします。

記

1 登校・登園前

- (1) **兵庫県**に「弾道ミサイル発射情報・避難の呼び掛け」または「直ちに避難の呼び掛け」が発信されたときは、**自宅待機**とします。
- (2) (1)が発信された後、続報として**正午までに**「ミサイル通過情報」または「落下場所等の情報(日本の領海外の海域に落下)」が発信されたときは、安全に留意のうえ**登校・登園**とします。

2 登下校中

屋外にいる場合は「近くの建物の中や地下に避難し、床に伏せて頭部を守る(可能であれば頑丈な建物が望ましいが、近くにない場合はそれ以外の建物に避難)」「近くに避難できる建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る」こととします。

また、避難行動の後、安全が確認できたら、学校園または自宅へ向かうこととします。

とっさの場合は個々の判断が必要であり、個人の判断で行動できるよう、ご家庭でもご指導ください。

3 在校・在園中

- (1) **兵庫県**に「弾道ミサイル発射情報・避難の呼び掛け」または「直ちに避難の呼び掛け」が発信された場合は、学校園で避難行動をとり、**学校園内待機**とします。
- (2) (1)の後、続報として「ミサイル通過情報」または「落下場所等の情報(日本の領海外の海域に落下)」が発信されたときは、**通常の教育活動**を行います。
- (3) (1)の後、「落下場所等の情報(日本の領土・領海に落下)」が発信されたときは、学校から**学校園内待機または下校・降園**についてのお知らせをします。

4 校外活動中

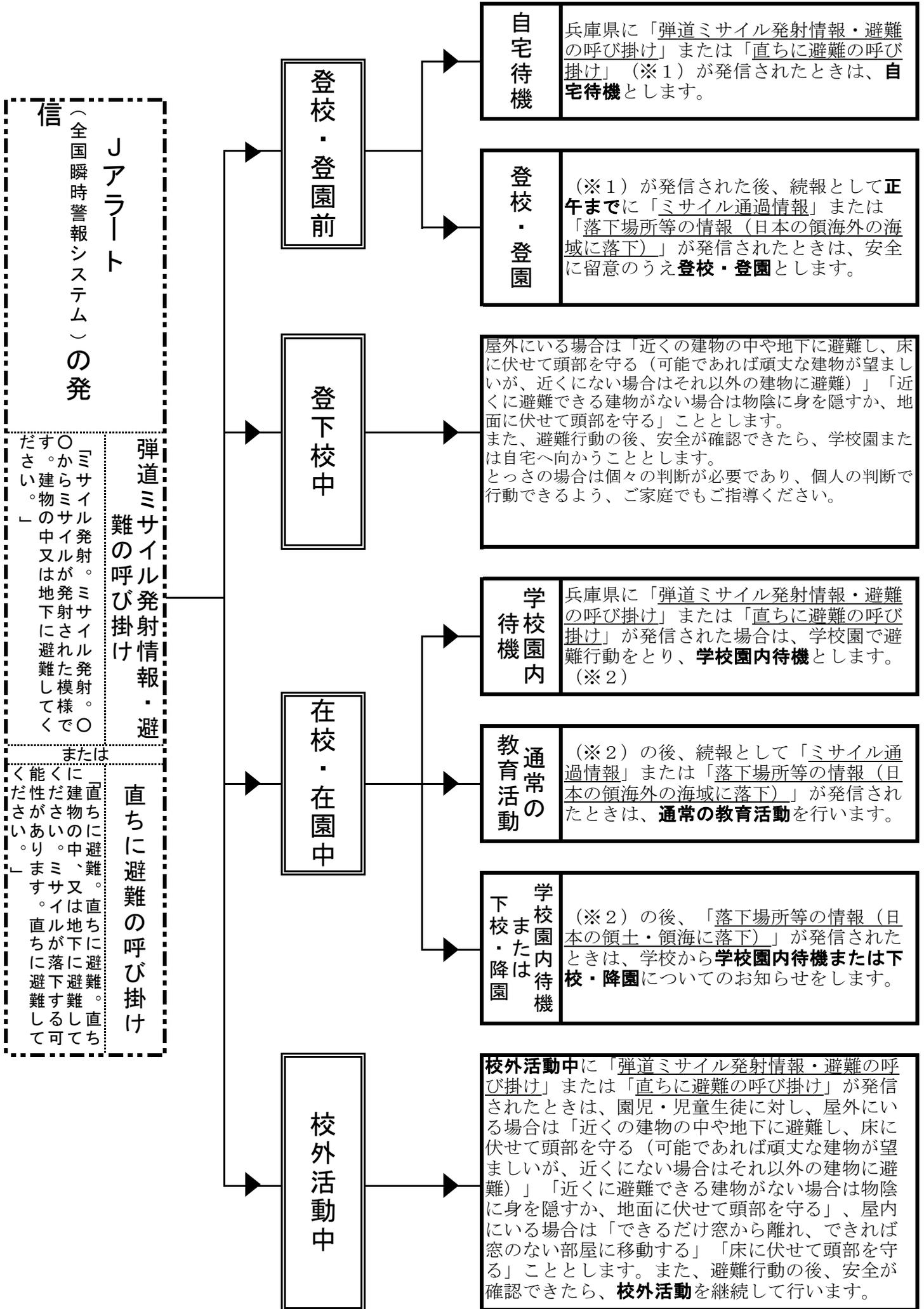
校外活動中に「弾道ミサイル発射情報・避難の呼び掛け」または「直ちに避難の呼び掛け」が発信されたときは、園児・児童生徒に対し、屋外にいる場合は「近くの建物の中や地下に避難し、床に伏せて頭部を守る（可能であれば頑丈な建物が望ましいが、近くにない場合はそれ以外の建物に避難）」「近くに避難できる建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る」、屋内にいる場合は「できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する」「床に伏せて頭部を守る」こととします。

また、避難行動の後、安全が確認できたら、**校外活動**を継続して行います。

5 その他

- (1) テレビ・ラジオ・インターネット・伊丹市防災行政無線等で緊急情報収集に努めてください。
- (2) ご家庭において、お子様と緊急事態が発生した際の対応について話し合ってくださいようお願いします。
- (3) 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の行動等については、国民保護ポータルサイト【<http://www.kokuminhogo.go.jp/>】を参照してください。

Jアラート（全国瞬時警報システム）に係る学校園の対応についてのお知らせ





弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryu/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下!

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。